白山ふるさと文学賞

第十五回　白山市ジュニア文芸賞　受賞作品

【島清部門】

小学生5・6年　詩の部　優秀賞

「季節のバトン」

蝶屋小学校六年　北野（きたの）　心愛（こあ）

太陽は、私達をジリジリと照らす。
元気そうな緑色の葉。
外から聞こえる、楽しそうな声。

風がすずしさをとどけにやってくる。
とどけられたすずしさは、
少し肌寒いぐらいだ。
ふと、下を向くと、
木がとどけた、黄色の葉が私の足元へと
落ちてきた。

気付けば空は橙色に。

ああ。
もうすぐ秋がやってくるのか。

夏が秋へとバトンをわたした。

